



## GEC (Global Enterprise Challenge) 予選会終了報告

グローバル通信 96号でご紹介した Global Enterprise Challenge(GEC)の国内予選会が3月28日(日)に開催されました。当日の朝8時に課題が発表され、それに対する事業計画を8名以下のチームで12時間以内に策定し、A4用紙2枚で英文によるビジネスプランを作成し、英語で3分間のビデオプレゼンテーションの提出が求められます。本校からは新高校3年生の8名が予選会に臨みました。当日は環境負荷がなるべく少なくなることに留意したビジネスプランの作成という課題が出されました。8名はソーラーパネルの使用に注目したようです。参加した8名の生徒諸君が感想を寄せてくれましたのでぜひお目通し下さい。

高校3年4組 池田 隼

今回のテーマは、既存の製品のデザイン、製造過程、廃棄などを見直し環境への負荷を軽減すると非常に抽象的なもので、最適なアイデアを出すのに多くの時間を費やしました。このように競技時間の12時間は内容に対して短いようで、一方絶え間なく集中力を保つのは非常に困難であり、全体的に停滞した時間帯もありましたが、何とか最後には間に合わせることができました。他では経験できない時間を過ごせますので、ぜひ来年度も海城生が挑戦することを望みます。

高校3年3組 宇井 貴斗

GECには、資料を全て英語で作るなどの特徴があります。しかし、それらがこれまで鍛えたことのない能力の向上に役立っているように思いました。12時間というとても短い時間の中で独自性の高いアイデアを出し、資料を作成することは大変でしたが、自由に考えられたので、とても面白かったです。

高校3年1組 氏家 一樹

12時間という短い時間の中で、抽象的な問題を解決するための製品の企画から始めて事業計画書とプレゼン動画を作るのは難しかったですが、8人のそれぞれの得意なことを生かして楽しみながらGECに取り組むことで、自分たちの満足のいく内容のものを作り上げることができました。

高校3年3組 小嶋 匠実

私は2年前にも参加したことがある経験者でした。しかし、今回はコロナ禍で勝手が違う状況下、また著作物の引用が禁止という稀に見るルールのもとでの開催であり、競技を行うのは非常に困難ではあったものの、仲間とともに納得のいくものが作り上げられた経験は変え難いものとなりました。

### 高校3年4組 東風谷 順正

12時間という長い時間をかけて仲間と一つの課題を解決するという事は、自分にとって初めての経験で、集中力、団結力などが最後まで持続するかとても不安でした。しかし、終わってみれば一瞬で、むしろ12時間は少ないと感じるほどでした。各々の得意分野（英語、3Dモデリング、動画編集など）を活用し合って一つのものを作り上げることはとても楽しく、このような貴重な経験ができてとてもよかったですと感じています。

### 高校3年7組 塩川 龍哉

この大会では、どの局面でもスピード、正確性や予定通りに行かなかった場合の柔軟性が求められました。緊張感が段違いの雰囲気の中でも「都市鉱山から CIS,CIGS ソーラーパネルを作る」という具体的な案をそれぞれの強みをもつ仲間8人と(時間ギリギリになったことも含め)作りあげることができて楽しかったです。

### 高校3年6組 中川 要人

この大会では、Blenderを用いた3DCGの作成や、Adobeのソフトを用いた動画編集の技術も求められ、それらの作業ではよりハイスペックなPCが必要でした。そこで私は自分の持っている高性能なデスクトップPCやモニターなどを段ボールに詰め込み、当日タクシーで大会会場まで輸送しました。非常に大変な作業でしたが、様々な場面で時間短縮ができ、持っていった甲斐が大いにありました。輸送時に手伝ってくれた皆さんどうもありがとうございました。

### 高校3年7組 宮嶋 悠来

私は初めてこのようなイベントに参加しましたが、とても有意義なものになりました。本大会では、競技時間内に紙面と動画での資料提出が求められます。課題解決の計画を素早く立て、計画を完全にして初めて資料作成に移れます。その為、競技時間(12時間)の間ずっと集中せねばなりません。参加者には、僅かな時間の中で、自分たちが持つ力を結集し、最大限に活かすことが求められます。非常に難度の高いイベントですが、それに見合った素晴らしい経験を得られます。興味が沸いた方は、是非覚悟の上で次大会にご参加ください。



朝8時から夜8時までの活動お疲れ様でした。国内予選結果は4月20日に発表予定です。

## グローバル関連イベント紹介

### ①カナダ大使館主催カナダ教育セミナーシリーズ 2021 春

2021年3月27日(土)～4月4日(日)にかけて、カナダの学校説明会を開催します。参加教育機関がリアルタイムでウェビナーを行います。ウェビナーは通訳付きで行われるので英語ができなくても大丈夫。カナダ大使館スタッフによるウェビナーも実施します。小・中・高校、語学学校、カレッジ、大学など、カナダの学校を見つけるチャンスです！当日見逃した方も4月30日までオンデマンド視聴が可能ですので、ぜひ登録してください。(HPより引用)

イベント自体は終了していますが、ウェビナーの録画は4月30日(金)までオンデマンド配信されていますので興味のある生徒諸君は以下のURLから登録をした上で御覧下さい。費用は発生しません。

[www.canada-ryugaku-fair.com/](http://www.canada-ryugaku-fair.com/)

### ②EducationUSA 主催： ウェビナーシリーズ

テーマ： 大学選択 第4回 課外活動～コロナ禍の状況も含めて～

開催日：2021年4月22日(木) 19:00～20:30

対象：アメリカの大学学部課程への留学を希望する人

内容：ボランティアを含め、クラブ活動、スポーツ、インターンシップなど、アメリカ大学在学中、どのような課外活動の機会があるのでしょうか？またコロナ禍、課外活動を含め、アメリカの大学キャンパスが現在、どんな様子かについてもお話を頂きます。

スピーカー：講師を務めてくださるのは、ウエストバージニア州とペンシルベニア州の大学コンソーシアム担当者と下記に紹介する4大学の方々です。

Delaware County Community College

Drexel University

West Liberty University

West Virginia University

使用言語：英語(通訳なし)

費用：無料

事前申し込みが必要なので希望者は以下のURLから申し込んで下さい。

<https://business.form-mailer.jp/lp/9a201faf141422>

EducationUSAは米国国務省の支援を受けて中立的な立場から、アメリカへの大学・大学院留学に関する正確、公正、包括的な情報を提供しています。特定の大学を薦めることは行っていませんが、留学する方が、ご自身でアメリカの大学への出願準備ができるように、留学先となる学校の探し方、入学条件や手続きの方法、奨学金の探し方などについて、アドバイスを無料で提供しています。(HPより引用)

## 2021年3月本校卒業生の海外大学合格状況

今春の卒業生の中で日本の大学と併願しつつ海外大学にも挑戦した生徒諸君が何名かいます。アメリカの大学はこれから合否が判明したり、繰り上げ合格が発表になるケースもあります。まだ最終確定情報ではありませんが、現段階で分かっている情報をお伝えします。一人の生徒が複数大学から合格通知を受け取っているケースがありますが、計13大学から合格をいただくことができました。お気付きのようにアジアの大学に合格した生徒もおります。全員が帰国生という訳ではありません。並大抵の努力でないことは明らかですが、帰国生でなくても頑張れば海外まで自分の進路を広げられることを証明してくれました。在校生諸君も大いに刺激を受けてほしいと思います。

University of Michigan (米)  
University of California, Santa Barbara (米)  
University of California, San Diego (米)  
George Mason University (米)  
University of Manchester (英)  
University of Exeter (英)  
Newcastle University (英)  
Georgia Institute of Technology (米)  
University of Illinois Urbana-Champaign (米)  
DePauw University (米)  
The Pennsylvania State University (米)  
国立台湾大学  
国立台湾師範大学

## 2021年度の始まりに当たり

本年度最初のグローバル通信をお届けしました。中2以上の生徒諸君は既にご存知かと思いますが、グローバル教育部のオフィスは2号館2階にあります。1学期の中間考査が終わったところに中1・中2の帰国生諸君との面談を実施したり、高校在学中に留学をしてみたい、将来海外大学に進学してみたいといった夢を持っている生徒諸君の相談に応じています。部屋には岡崎(英語科 研究日金曜)と山口(英語科 研究日木曜)が常駐しています。但し私たちも通常通り授業担当をしており、放課後も会議や講習で不在のこともありますので、その点はどうかご了解下さい。またこのグローバル通信は不定期の発行となりますが、グローバル関連のイベント紹介などを随時掲載していきます。興味を持った生徒はぜひ訪ねてきて下さい。新型ウィルスの影響はまだしばらく続くことが予想されます。海外への渡航が制限される中、日本にいながら自分の興味関心の幅を広げるにはどんなことができるのか、そんなヒントを少しでも提供していきたいと思っています。今年度もぜひご愛読下さい。